

第9次今金町農業振興計画の概要

<p>目指す姿</p>	<p>魅力ある今金農業の実践</p>			<p>= 費用対効果 時間対効果 向上・追及</p>
<p>農業振興方策</p>	<p>今金型地域複合経営の推進</p>	<p>担い手・新規就農者の確保</p>	<p>分業化・効率化・高精度化の推進</p>	
<p>主要振興対策</p>	<p>目指すべき農業経営の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 将来を見据えた目標となる農業販売額の設定 ② 新技術等の普及 		<p>酪農畜産の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 酪農ヘルパーを中心とした人材の確保 ② 今金町肥育センター構想の推進 ③ 家畜ふん尿の更なる有効活用の検討 	
	<p>担い手新規就農支援の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今金町農業担い手支援協議会の発足 ② 各団体との連携によるPRの強化 ③ 農業研修生受入体制の充実及び就農先の明確化 ④ 青年農業者との懇談による将来設計 		<p>農畜産物の生産・出荷における分業化・効率化・高精度化の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新たな分業化を目指す作業の検討 ② 各種データを活用した農業の実践 ③ 高収益作物における選別作業の効率化 	
<p>継続取組</p>	<p>スマート農業の推進</p>	<p>土づくり対策</p>	<p>農業後継者・法人化への支援</p>	
	<p>省力化・省人化・軽労化の取組</p>	<p>シストセンチュウ対策</p>	<p>地域住民と農業との関わり強化</p>	
	<p>農地データの共有・有効活用</p>	<p>環境に配慮した農業の取組</p>	<p>土地改良施設の維持管理</p>	
	<p>生産履歴記帳・GAP等の推進</p>	<p>販路拡大・今金ブランドの推進</p>	<p>鳥獣被害防止対策</p>	

第9次今金町農業振興計画の目指す姿

魅力ある今金農業の実践



- 農業振興方策（キーワード）
- I 今金型地域複合経営の推進
 - II 担い手・新規就農者の確保
 - III 分業化・効率化・高精度化の推進

- ①後継者・地域住民・移住者から選ばれる農業の実践
- ②安定した所得の確保及び働きやすい労働環境の追求
- ③新規就農者などの確保に向けた就農パターンの充実
- ④町外からの人材確保に向けた研修環境やPRの強化

目指すべき農業経営の確立 < 関連方策 I・II >

- 目標の農業販売額を設定し、地域全体の販売額向上
- 従来の3Kから脱却し、魅力ある農業を目指す
- 地域課題の解決に向けた新技術等の普及

担い手新規就農支援の拡充 < 関連方策 II >

- 新たな組織による連携強化と意思決定の高速化
- 就農PRの強化、受入体制及び出口対策の充実
- 青年農業者との懇談による将来設計・課題解決

酪農畜産の推進 < 関連方策 II・III > < 関連方策 I・III >

- ヘルパー員からの新規就農を目指せる環境づくり
- 肥育センターを立ち上げ、ブランド向上と人材確保
- 家畜ふん尿を有効活用し、酪農畜産農家の課題解決

農畜産物の生産・出荷における分業化・効率化・高精度化の検討

- 様々な作業の分業化(作業委託)の検討・実施
- スマート農業の活用による働き方の見直し・改善
- 高収益作物の作付拡大に向けた選別機の機能向上

関係団体の主な取組

- ・目標となる農業販売額の設定と周知、現状の把握
- ・新技術普及に向けて、指導農業士・農業士会との協議
- ・今金町農業担い手支援協議会の運営、HPの充実、就農候補地等リストの整理、研修から就農までのパッケージ作成
- ・今金町肥育センター構想及び家畜ふん尿の有効活用の検討
- ・スマート農業の普及、共同選別機の機能向上に向けた協議

生産者の主な取組

- ・従来の3K（きつい・汚い・危険）から脱却を目指し、新3K（給与・休暇・希望）への転換を図るため、費用対効果・時間帯効果の向上・追求、スマート農業の更なる実践など
- ・町外からの人材確保に向けた農業体験又は農業研修の受入
- ・配偶者などに向けた田舎暮らしのアドバイスや交流など
- ・就農フェア等の協力やSNSの活用 ・空き家など情報提供